

各コードと日本の居住年数の関連をみると、日本の居住年数によって生活で困っていることや行政の取り組みの希望が変化していることがわかる。以下では各日本の居住年数グループの人たちの記述の中で代表的なものを見ながら、この悩みや行政への希望の変化を見ていく（回答者の記述については編集なし）。

#### 【1年未満】

日本居住年数が1年未満の人たちでは、「日本語困難」、「労働条件」、「保険関係」への言及が多く挙げられている。

私が見たところでは、外国人の多くは日本語を学ぶためにたくさん努力をしているが、日本人の多くは同じ努力をしているように見えない。双方が努力をしたら、外国人の日本語の上達に役立つだろう。（留学）

一番大きな制約は言葉である。宮城県在住の外国人のほとんどにとっても同じだと思う。もっとも重要な問題は防災、気象警報注意報、地域のイベントに関する情報である。ウェブサイトにある避難地域についての情報や大学以外で行われる地元の避難訓練についての情報は日本語のものしかないため、情報を探すのが難しい。テレビで流れる情報は日本語しかないので、在日外国人に情報を広めるのにソーシャルメディアを利用して英語で発信すれば、大変効果的だろう。苦情を聞いてくれたことに感謝する。（留学）

1. 宮城県の物価は他県とほぼ同じなのに、給料は平均的に安い。2. 交通が不便。3. 日本に来る外国人観光客は増加しており、宮城県にも観光地が結構あるので、宮城県の有名な観光地を開発して世界にアピールした方がいいと思う。ついでに宮城県の経済も発展できる。4. 日本人の感情が冷静で冷たい感じします、孤独な老人お互いに助けあって生活すればいいかも。（日本人の配偶者）

日本における外国人労働者の権利は不十分である。健康保険や年金に関して、日本人労働者と同様の権利を受けられない場合がしばしばある。法律で定められている有給休暇を与えられない場合もある。住民として行政に税金を納めているのだから、外国人も日本人労働者と同じ権利を与えられるべきだ。（永住者）

#### 【1年以上5年未満】

「差別」へ言及するケースが多く見られたのに対し、「交流」へも同程度言及されている。これらに次いで「労働条件」も多く挙げられている。

私たちは一人でベトナムから、日本に対する期待感をもってやってきましたが、それは間

違っていました。日本に住むと、沢山困ることがありますので、平等な扱いをして欲しい。大きく感じたのは日本人とベトナム人を比べないで欲しい。力仕事をさせないで、叱られない、叩かれない、その労力と時間をみんなの為に使ってください。生活では住む場所と働く場所が便利になって欲しい。交通手段、例えば自転車とか送迎バスがあった方がいい。田舎では買い物する時にも援助してください。ベトナムの正月とかに休日を作ってくれたら家族と連絡できてホームシックになりません。以上が私の意見です。行政が関心を持って助けて下さい。ありがとうございます。(技能実習)

1. 人間関係は、日本人がとても礼儀正しくて、親切で、友好的です。しかし、私たち外国人がどんなに頑張っても、差別される時があります。日本人の友達がなかなか作れないです。異国の外国人との文化交流の発展をより一層推進してほしいです。2. 日本語があまり得意ではない外国人でも、就職できる会社などの情報を提供してほしい。3. ゴミ分別の訳文付きのパンフレットを配ってほしい。(留学)

今後日本国籍を取得しようとしている外国人への解りやすい案内、必要書類の詳細を提示してほしい。また、もっと日本国籍を取得しやすいシステムにして欲しい。(永住者)

私の住む地域では外国人に興味のある日本人を見つけることは難しい。仕事以外で日本人と交流する機会がほとんどないため、外国人との交流をテーマとした活動やイベントに興味がある。(教育)

日本で勉強する機会をもつことができ大変に感謝している。日本に来るにあたって私と家族の多大なる努力が必要だった。高度なレベルの日本語力を身につけることは私のように日本に住んでいる者でさえ難しく、来日前であればさらに難しい。もちろん可能な限り日本語と日本文化を学ぼうとしているが、時間がかかる。日本語を勉強中の外国人にもわかるように、道路標識や公共交通機関および病院における案内表示など重要な情報を日本語以外の言語で入手できたら便利になると思う。仙台では英語、中国語、ハングルでほとんどの情報を入手できるが、緊急地震速報のように携帯電話に送られてくる緊急のメッセージは日本語だけである。もし家に一人でいて助けを求められる人がいない場合は読むのが難しい。(留学)

外国人が働ける場所があればいいと思う。若い人たちが夜の仕事以外、行く場所がない事をよく聞くとかわいそうだと思います。なるべく一生懸命勉強して日本語を覚えても、いいところに就職するのは難しいと聞きました。私はもう年を取って主人の仕事を手伝いながら過ごしていますが、老後(70歳、80歳)が心配です。現在動けるうちに少しでもお金を貯めればいいと思う。主人がもうすぐ70歳、私は60歳になりますが、家もなくアパー

トの家賃が結構負担になっています。いくら節約して貯めようとしても、マイホームの夢は遠いです。(日本人の配偶者)

#### 【5年以上10年未満】

「交流」に対して最も多く言及されているほか、「教育」を挙げる人も多く現れている。

福祉がちゃんと行き届いていて、外国語の教室もいっぱいありますが、幼稚園に入る前の子供を持っている外国人たちは基本的に日本語も習えず、まわりとの交流もできず、毎日家で子供と二人きりです。子供同伴で通える日本語教室があれば嬉しいです。趣味や(有料)の教室があれば必ず通います。また、外国人が初めて日本にきて、行政機関などに行く用事が多く、長く待たされて、書類準備について詳しい説明が足りなくて何度も行って疲れることが多いです。外国人にもう少し詳しい説明をしてくれれば最初からよいイメージで日本での生活をスタートできると思う。(技術・人文知識・国際業務)

宮城県に住んで約6年になる。日常生活においてこれまでに大きな問題に直面したことはない。近所の人との交流がほとんどなく、知り合いにもなれない。外国人が近所の人と知り合う機会があればよいと思う。私は日本語をほとんど話せないため、近所の人と話をしたり、誰かに紹介してもらえない。交流の場を設けてもらえたら、私の娘にも新しい友達ができると思う。(家族滞在)

留学生向けの公営住宅情報をを学校を通して留学生に提供してほしいです。また、文化交流活動、通訳・翻訳のパートタイムなどの情報を学校を通じて留学生に提供してほしいです。(留学)

家の近辺に週1回の日本語の教室もある。仙台には多く、授業料も安い(専門学校を除く)交通費がかかるので主婦には負担が大きい。4ヶ月間授業料19,000円、交通費100,000円くらい。一日2時間授業で負担も大きかった(何年前)。まわりは母国の人達で授業が終わったら韓国語でおしゃべり。日本語が上手にならない。日本のお友達を作るのは難しかった。日本で何かを習ったりお店を開いたり、法律とかかわることは何処で聞けばいいかわからない。それで私は6年を無駄に過ごしました。在留カードをもらわないとアルバイトをしちゃいけないと思いました。(日本人の配偶者)

主に困っていることは、子供の保育園の申請です。日本に来てから半年以上申請待ちの状態です。ところが、名古屋や福岡の友達から聞いたのですが、やや同じ時期に日本に来たにも関わらず、保育園の申請がとても順調で、日本人の子供と同じ条件で入園できたそうです。どうして同じ国なのに、地域によって子供の福祉条件が違うのですか?宮城県には、

これから保育園の入園環境を急いで改善してほしいです。(家族滞在)

外国人労働者の差別、文化の違い、言葉の表現が生み出す違い、日本人との人間関係で問題が発生したとき、日本人の主張を全面的に肯定する人達がいる、疲れるときがある。子供の養育の面でも母親が韓国人という理由だけでいじめられたことがあります。子供が差別を受けるのが一番つらいです。(永住者)

#### 【10年以上20年未満】

「交流」への言及が最も多く見られるほか、「日本語困難」も多く挙げられている。これらに次いで「保険関係」への言及も多い。

アンケートの調査が助けになれば... 私は40代の夫婦で息子が二人います。外国人として、妻として、嫁として、女として、個人的に宮城県で生きていくのに大きな問題はありません。でも子供が学校に入ってから、母としての日常は少し違いました。私が小さいころの韓国での生活と、子どもの日本での学校生活は大きく違います。特に、子供が学校で友達と喧嘩をしたり、意地悪をされたときに、すぐに担任の先生に電話して話すことがためられることです。なぜなら電話をしたら、かえって子ども達に悪い影響が出るのではないかと心配だからです。電話したいのをこらえたのは2、3度ではありません。文化の違いと言いますか、気を遣っていると言いますか、こういうこと以外は特に辛いことはありません。最後まで読んでくれてありがとうございます。(日本人の配偶者)

私には4人の子供がいます。末っ子のむすめは行政にすごく大変お世話になっています。中学三年生の時から、学校を休みがちで高校1年生の時に中退しました。そのご10近く家の中での生活が多くなり1年前15年の12月～16年12月約1年間病院にお世話になりその時行政今もなおお世話になっています。私し達は、30年岩出山町で自営業をしていました。でも、店を閉めることになり今富谷に約11年間住んでいます。私しは11年間同じ工場ですべてをこなしています。朝が6時からだった時は5時から仕事でした。近所の人達とのかかわりがあまりなく、あいさつをするだけで、近所の人との口がきこえてきます。でも、私しは、まけません。家族を守るためです！。(永住者)

①外国籍住民にむけの子育てサロンやイベントをもっと増やしてほしい。そして、そういう情報の得る場所がありません。子育てが忙しいので、ネットで簡単に調べられると助かります。②ボランティア活動なども参加してみたいのですが、小さい子供がいるので、なかなか参加できません。子供を連れて一緒に行けたらいいと思います。(永住者)

日本には外国人があまり多くないせいか、日本人から声をかけられることもなく、じろじ

ろ見られる。気持ちを説明したりコミュニティに入れるぐらい、日本語のスキルを早く上げたいと思っているが、今のところできそうにない。ビールを飲みながらのほうが言葉や文化を学ぶのにはよさそうだが、今は日本と日本語を理解することができないような気がする（努力をやめるつもりはないが）。（留学）

①現在雇用保険受給中で、ハローワークへ行った際、通訳が配置されていたが、不用に1時間以上も待された。また、別の日には日本人の妻と受け付けに行った際、'下の階でお願いします'と言われ、下の受け付けでは'上の階です'とたらいまわしにされた。日本の法立の下、労働し、日本人同様の義を果たし、権利の下、受給資格があり、ハローワークを訪れたのに不平等を感じた。多くの行政機関は混雑しており、少人数の日本語が不得意な外国人をカバーすることは難しいかもしれないが、もう少し通訳の数を増やすなど真剣に取り組んでほしい。②同じ国や、外国人同士でコミュニティーを広げられる活動を増やして欲しい。（日本人の配偶者）

日常生活において深刻な問題はないが、病院での診察の際、英語ではなく日本語を使わなければならない。英語を話せる医者ほとんどいない。高学歴の人々が英語を使えないのは驚くべきごとであり不思議だ。もちろん日本に住む外国人は日本語を勉強すべきであるが、医者や専門的な職業に携わる人は基本的な英語を話せたほうが良いと思う。（永住者）

唯一困っている事は、子供の医療費が高い事です。収入が高いとはいえ、日本の子供と同じようにしてもらえないでしょうか。所得税が高いとはいえ、子供は関係ないと思います。このことで、よく差別されていると感じます。収入が高いので、子供医療無料申請しても資格がないと判断されました。2歳の子供は月2万ほどの医療費がかかるので、かなり負担になっています。日本人の子供はほぼ無料です。人種差別と貧富差別の問題を解決してほしいです。（永住者）

夫の年金がすくないのが心ばいです。今の生活もまんぞくしてます。今の行政にもまんぞくしています。今の日本がだいすきです。（永住者）

### 【20年以上】

「差別」を挙げるケースが多く見られたほか、「日本語困難」に該当するケースも多い。また、「教育」についても多く言及されている。

今、70代の特別永住者です。若いときには、韓国（在日系）の企業に5年程いました。その後は、就職はまゝならずでした。疎外され、差別され続けました。臨時の職にしか就けず 年金も かけられず、ほぼその日暮らしてました。しかし、当時、国会の法整備が未

成立にかかわらず、外国籍の人たちにも、給与時、厚生年金は徴収されました。当時の徴収分は国庫(?)にでも入ったのか不明です。年金支給時(手続きの折に)徴収分は加算されず年数のみカウントされるという理不尽な状態でした。酷な時代の遺産です。以上の事柄もふまえ、今、国内に在住の外国籍の方達が、勤務の中で給与時、厚生年金の徴収分は、帰国時どのように処理されているのか、とても心配です。日本の年金制度は、先進国の中でも、異常な程、加入期間が長く、時代錯ごも、芳しい限りです。もっと改善されるべきです。(改善されてももっと改善をと思ってます。)年金の手続きをと窓口に行き掛年数と金額の不足で5年間国民年金を支払われ、やっと70代に入り、ごく謹かな額を受けてます。この事の現実は、今も続いていると思います。又、公営住宅の入居申し込みです。日本の一般国民も同様で抽選により決まりますか?外国籍の特に永住者には、もう少し緩和し、外国枠もあってしかるべきではと思います。外国籍の住民を多くかかえている大阪府では(親戚の情報により)申し込み後、楽に入れる状況らしいです。(特別永住者)

私は、日本で産れ育っているのだから国籍が韓国籍という事で色々悩みましたが、いまでは不自由なく暮らしていますが、帰化をいずれするつもりでいるのですが、手続きに関して、サポートしてくれたと思ってます。何度か、帰化の手続きをしようと思いましたが、途中で断念してしまってます。なので、地域内で帰化の手続き等サポートしてくれる行政書士といった方の紹介などしてくれたら、すごくありがたいです。(特別永住者)

1. 緊急事態が発生した場合、緊急連絡先の番号の一覧を配布すること。2. 仕事中に差別しないように、日本人に教育すること。3. JRの路線標識が分かりにくい。4. 今回のアンケートが長すぎる。(留学)

日本語で送られてくる書類に、ふりがな英語での説明を少しでいいので書いて欲しい。  
(永住者)

宮城県にどのくらい中国人がいるか分かりませんが、公共の場所で中国語の標識をもっとわかりやすく設置した方がいいと思う。例えば、各バス停の標識や中国人がよく出入りしている場所など。(永住者)

夫の大学の2人の秘書が行政上の個人的な問題の対応を全て手伝ってくれる。また、子供の学校や市民センターで日本人や外国人に知り合う機会に恵まれている。(特別永住者)

① グローバル化が進んでいる中で、最も古い考えをもっているのは日本人だと感じます。日本人の中で(世界)育っている様な気がします。田舎に行けば行くほどそれは強くなっていくでしょう。幼少期から外国人との付き合い方や、外国の文化にもっと触れる事、色々

な国々の文化を学ぶ事、理解させる事に力を入れて欲しい。小学校、中学校、高校と。アメリカやヨーロッパなどの先進国ばかりではなく、アジアや中東など、色々な国々の人と触れ合う機会（交換留学など）を設けて欲しい。子供（幼少期）のころに受けたピュアな印象は大人になってもそのままだと思います。②今の日本人より外国人の方がまじめに働く人も多いと思います。外国人が働ける職種に制限をもうけないで欲しい。提出書類なども日本人と同じ扱いで良い様にして欲しい。（特別永住者）

## 1 2 自由記載【全意見】

### (57) 東日本大震災の経験で感じたこと【自由記載】

地震体験			
特別永住者	40歳代	男性	中国にいる両親は自分が死んだと思っていた。連らくがおそくなったため。
永住者	40歳代	女性	防災訓練に参加したことがあるので助かりました。情報がなかなか届けなかったのので、正しい行動が難しかったです。
特別永住者	50歳代	女性	年齢や性別、障害の有無や国籍にとらわれることなく全ての人が協力し合い助け合った。私が経験した避難所生活は一生忘れる事の出来ない経験であった。「うばい合えば足らぬ わけ合えばあまる」まさにこの言葉が存在した。それと同時に自分自身の底力を感じた。
永住者	40歳代	女性	つながりがめのまえまでできたのでこわかった
特別永住者	40歳代	男性	本当に辛かった。小供も当時は1歳になったばかり。ライフラインは止まり衛生環境も悪く本当に大変だった。地域住民たちとの助け合いや協力人の気持ちの温かさにふれた。
永住者	70歳代	女性	家は幸い大きな被害もなく、夫婦二人暮らしてでしたが心配ありませんでした。唯一寒さの為の暖房を考えていませんでしたので困りました。
永住者	50歳代	女性	私は女川町の海の近くに住んでいたのので、津波で家など全て流されてしまいました。被災中は住む家もなく仕事もなく困窮した生活を送りました。
定住者	40歳代	女性	怖かったです。どうすればいいかわからなかった。
特別永住者	50歳代	女性	とにかく こわくて 家族全員そろった時は とても 安心しました。しばらくは 安心して ねむれませんでした。
永住者	50歳代	女性	地震が発生した際、声かけなどの行為がなく冷たく感じた。
特別永住者	70歳代	女性	お店の二階にいて階段がはずれて降りることが出来ず連絡が取れず寒い中長町～仙台駅～落合～高野原歩いて何時間たつたかわからない。夢中だった。主人が病人だったので心配だった。思い出したくない。
永住者	40歳代	女性	色んな方々に助けられました。
永住者	30歳代	女性	死ぬか！と思いました。以上！
日本人の配偶者等	30歳代	女性	①震災後(3月13日)、海の近くに行ってきました。流木と泥に半分埋まった家を見て、涙をながしました。 ②日本政府行動力:①各小学校、中学校、避なん場所で食べものと飲みものをもらうこと②電気、ガスなどの回復、及び、地震後仙台市と隣の市、県、街のもともと姿へのもどり ③今でも、福島放射能の心配
特別永住者	30歳代	女性	とにかく、不安と恐怖でいっぱいだった。
永住者	30歳代	女性	そのときは大きな地震初めてでした。すごいこわかった、子どもたちも小さいかったのでもしんばいでした。その日はみんな家にいました。長男と私はしたにいました。下の子はにかいのへやにいました。揺れてながらいだん登っていました。そのままみんなそとに出て、そうじょうにいました。揺れる収まるまで待ちました。寒かった、こわかった。忘れない思い出でした。
永住者	40歳代	女性	たいへん、こわかった。たてものはゆれたけど、こわれなかったのでのちは、たすかった。しょうがっこうへひなんして、とまるどころと、たべものが、あったのでたいへんありがたかったです。じしん、つながりはてんさいですが、ふくしまのげんぱつは、あんぜんたいさくがふじゅうぶんで、あきらかに、じんさいです。てんさいより、じんさいのほうがこわいとおもいました。
日本人の配偶者等	60歳代	女性	怖い。家族の心配・・・
特別永住者	50歳代	女性	津波の経験が無かったため危機感がなく、あんなに大変な日が続く事は想像出来ず、商売をしているので嫌な言葉も沢山聞く事になりあの時程、人間が嫌いになった事はなかった(のちにうつになりました)家族の助言で立ち直る事は出来ましたが、行政等の助けはほぼなく、家族、友人、県外の韓国人の支えが大きかった。日本語が通じない外国人にとってはとてもきびしすぎる環境だったと想像出来ます。税金は一緒に選挙権はなく災害の時等は手厚い保障はないので日本は個々との付き合えがあれば住めるけど住みやすい国とは言えない。
特別永住者	40歳代	男性	在日朝鮮人に対する行政の冷たさ。
永住者	80歳代	男性	地震が起きたとき、ちょうど買い物中でした。家に帰りたいけど、停電で信号もバスも止まってしまっていました。避難所に2日ほど避難しました。



永住者	30歳代	女性	日本にきて1年ぐらいで、世界で一番強い地震を経験した。当時の家は古い一軒屋でしたので、強く揺れて倒れそうでした。大規模損害を受けた。その後毎回の余震でも心臓が止まりそうぐらい緊張した。
永住者	50歳代	女性	地震発生時、子供が学校にいたので、とても心配でした。急いで学校へ向かいましたが、歩けない状態でした。電柱も激しく揺れていました。その後余震もずっと続いてとても不安でした。
永住者	50歳代	女性	地震後、しばらく近くの小学校に避難しました。避難中、中華料理店を営んでいる10人ほどの中国人と知り合いました。彼らはあまり日本語が得意ではなかったため、私が通訳しました。通訳しながらボランティアにも参加しました。近くの仮設住宅に避難していた日本人に中華料理を配りました。外国人支援団体にも参加して、各地からの支援物資を住民たちに配りました。誰もがお互いに助け合って避難生活を乗り越えました。国は違いますが、困難に立ち向かう人々の熱心さにとても感動しました。
日本人の配偶者等	50歳代	女性	あまりにもびっくりして、血圧があがりました。病院で一晩治療しました。一週間後落ち着いてから油、魚、卵などを積んで主人と志津川避難所を訪問順番を守りながら買い物をして、規律を守って買い物をする人々をみてたくさん見て学ぶ機会になりました。母国からの大事な支援金がちゃんと必要とする人々の元へ伝わってないことに苛立ちます。いくら入っていくら使われたのかという情報はなかった。
日本人の配偶者等	40歳代	女性	びっくりしました。落ち着いて出勤、退社しました。避難所でテレビを見て、中高生が机に座って勉強していました。自然災害はどうしようもない、誰も責められません。インタビューされていた人は誰も泣いておらず、辛いとも言っていませんでした。当時は日本語が今よりも下手だったので、このくらいの認識でした。
日本人の配偶者等	50歳代	男性	震災後、私の地域は落ち着いていて秩序が保たれていたのが助かった。そして近所の人たちはお互いに協力しあっていた。
永住者	40歳代	男性	最初は混乱、無力感、恐怖、衝撃を感じた。情報を集め、同僚や近所の人と連絡を取り合った。
永住者	60歳代	女性	震災時、神奈川県川崎市にいた。ビルが左右に揺れ、道路が海のように波打っているのを見た。公共交通機関が止まっていたため、人が四方八方に歩いていくのを見た。あれほど大勢の人を日本で見たのは初めてだった。私には一ヶ月間衝撃だった。
宗教	50歳代	男性	震災時、東京都で電車に乗っていた。一番近い駅まで歩かなければならなかった。忘れられないほど衝撃的な帰宅だった。
永住者	60歳代	男性	津波の被害地域にボランティア活動に行ったが、重要な清掃活動はできず、つまらない雑用をただで終わった。輸送手段が不足していたため、多くのボランティアの努力は受け入れられなかった。
技能	40歳代	男性	地域の人々に従った。どうしたらいいかわからなかったが、アドバイスをもらったから役に立った。ありがとうございました。
家族滞在	20歳代	女性	きわめて動揺し、精神的に試された。仙台では時々地震が起こる。
永住者	40歳代	男性	英語の情報がなかった。地震発生後しばらくの間は情報を手に入れることができなかった。
日本人の配偶者等	50歳代	女性	でんきつかないのでくらいなにもみえない。水くみたいへんでした。ご近所のたすけあい。
食料・ライフライン			
特別永住者	70歳代	男性	電話が通じなかったので苦労しました。
家族滞在	30歳代	女性	地震起った後、いちばん困った事は交通手段不便だった事です。(青森市にいたので仙台までのバスは休止したから。)
特別永住者	70歳代	女性	ライフラインの復旧状況の知らせが遅いと感じた。我家では、高齢の母が(90才代)いるので、特に電気の復旧は大切に思えた。被害の大きかった(津波等、家屋の損壊による被害者)地域には、マスコミによる情報も早いし、光も当たるが、他の軽い被災者には、余りなかったように感じた。又、行政の対応ももう少し素早く迅速かつ正確な流れがほしかった。緊急時は、何かと誤報が多く、いかに正しい内容の情報かと思えてならなかった。

永住者	60歳代	女性	情報が入らなかった
特別永住者	70歳代	男性	行政からの情報があまり入って来ない
永住者	30歳代	男性	買い物が大変でした。ガスの復旧が遅かった。
永住者	40歳代	女性	震災の時、子供がまだ小さく食料品がなければ、ライフラインが全てとぎれてしまいました。あの時は凄く困っていました！！
永住者	30歳代	男性	・ガソリン 給油するのに並ばないといけないことが不便だった。 ・どこへ行っても食料が手に入らなかった。 ・ライフラインが使えないのがとても不便だった。
永住者	40歳代	女性	がそりんが無い 食べ物が無い 日本人は優しい
永住者	40歳代	男性	行政管理システムが充実している。
永住者	30歳代	女性	震災後、2、3日は停電、断水、ガスも止まり、生活に影響があった。
永住者	40歳代	男性	地震後、停電、断水、スーパーも営業停止、不便でした。
留学	20歳代	男性	熊本地震を経験しました。地震後、店やコンビニが営業できず、停電や断水で生活が不便だった。余震も続いた。
日本人の配偶者等	60歳代	女性	ひどく恐怖で怯えました。水道もガスもなく、2か月ほど我慢しました。昔の祖父母の時代の生活をしているみたいでした。二度とあんなことは来ない事を祈ります。私は今もロウソクを立てて、一日も欠かさずお祈りしています。
永住者	40歳代	女性	日本に住んでいながら地震は避けられないものだ。家族が仕事に行ったり、出かけた時や3.11のような大きい地震になった時に家族の安否が取れるまでとても不安だった。携帯電話が繋がらなかった。(しばらく)。家族や知人に安否を伝える多様な方法があれば良いなと思った。
留学	30歳代	男性	圧倒的な地震だった。スーパーマーケットやコンビニエンスストアの流通経路が分断されたため、食べ物や飲み物を手に入れることができない人がたくさんいた。しかし、私と友人は物資があったので運が良かった。私たちは困っている友人を助けた。
地震の感想			
日本人の配偶者等	30歳代	女性	たべものをかいにスーパーへいくと みんな ちゃんと じゅんぱん に ならんでたことを、すばらしい と おもいます。日本 は すばらしい 国 だと思います。
	20歳代	女性	はじめて じしん あったとき こわかった けど 今 は なれました。
特別永住者	60歳代	男性	直接大きな被害にあってないので特に困ったことはない。但し被害を受けた人たちのことは、かわいそうだと思っている。
特別永住者	40歳代	女性	阪神の時は京都で経験し、食器が割れる、家具が壊れるくらいで済みましたが、神戸では火事場泥棒が横行して被害がすごかったと聞いています。こちらでは、皆が助け合って団結したとニュースなどで聞きすばらしいと思いました。
永住者	40歳代	女性	震災時の消防局や自衛隊の状況、市町村情報が良く出来てライフラインの復旧も速くて感動しました。自分の子どもも自衛隊に行かせたいです。
特別永住者	30歳代	女性	非常時には 日本人は親切で結束力があるし、差別意識がうすれる。
日本人の配偶者等	40歳代	女性	こわい
技術・人文知識・国際業務	20歳代	女性	シャワーができる場所がなくて困った記憶しかありません。
特別永住者	30歳代	女性	人とのつながりの大切さ。協力し合うこと。 インフラ復旧の遅さ、自宅マンションの水道設備故障に伴う不便さ
永住者	30歳代	女性	日本で津波にあった。日本人は一人一人の気持ちと一人一人のルールを守って感心しました。震災後は女川町の復興は進んでいます。道路は高さっています。海のちかく防堤を作っています。ごみの分類は大変でした。避難所で生活は一年以上かかりました。日本人たちお互いの気持ちで生活をして、日本人のやさしさを感じています。

永住者	40歳代	女性	地震はこわい。
永住者	40歳代	女性	震災で家を失い不安でした。津波の恐ろしさを知りました。
特別永住者	60歳代	男性	水、電気、ガスがいかに必要か感じた
永住者	40歳代	女性	命の危機をかんじました。怖かったです。
特別永住者	40歳代	女性	頼れるものは家族だけ...
永住者	40歳代	女性	震災の当日は、子どもは幼稚園生でした。子どもとの連絡の方法がわからずとても不安でした。まず、車で子供のお迎えに富沢から八乙女まで14時55分に出発して幼稚園まで10時間かかって着いた時には先生方と子ども達がバスの中で待っていました。先生方への感謝の気持ちは一生忘れられません。震災で不安で精神的に辛かったです。
特別永住者	20歳代	男性	とりま空気読んで行動しましょうWWWって事かね
永住者	40歳代	女性	日本の国、震度は別にして地震が頻繁に起きる。3.11のような想像以外の強い地震が一生忘れられないぐらい。特に避難中の人々達が国籍を問わず、お互いに助けあう様子を見たらとても感動した。
定住者	30歳代	男性	今回の地震でとても感動したのが、日本人の教養や気質。とても素晴らしい。
永住者	40歳代	女性	日本に来て13年経って、初めて経験した2011.3.11の強い地震。地震発生当時6階の部屋にいました。ビルがあまりにも揺れて、自分の人生が今回の地震で終わるかもと思った。今回の地震を乗り越えることで、心身も強くなった。一番感動したのは、日本の建築技術の素晴らしさです。地区年数30年の中古ビルでも、ほとんど被害がなかった。地震後の恐怖は1ヶ月ほど続きましたが、今はもう全然大丈夫です。
教授	40歳代	男性	おどろいた。
日本人の配偶者等	50歳代	女性	人間の弱さや、まだ世の中の愛が完全になくなっていないことをしりました。
永住者	40歳代	男性	日本人の規則意識が素晴らしかった。初めての大地震で母国に帰らず、停電や断水にも耐えましたが、もしもう一度このような大地震が発生したら、すぐ韓国に帰ります。
永住者	40歳代	女性	もう経験したくありません。
永住者	60歳代	女性	一人で部屋にいて、本当に怖かったです。
永住者	50歳代	女性	とても怖かったです。ノイローゼになりました。地震が起きるたびにびっくりします。東日本大震災を思い出したら今でも涙が出ます。
永住者	40歳代	女性	まずは、こわかった。学校に行った息子が心配でした。どこに避難すればいいかわからず、二度と経験したくないと思っています。地震のとき、電話もつながらなかったのも、母国の家族に安否を伝えることが出来ず、心配でした。放射能問題で、帰国をすることが悩みましたが、どうやったら帰国できるのかもよく分かりませんでした。
永住者	60歳代	男性	自然災害の恐ろしさ、互いに助け合う共助の必要性。
永住者	30歳代	女性	非常にこわかった
技術・人文知識・国際業務	40歳代	男性	当時新潟県にいた。地震を感じてショックだった。あのような種類の地震を経験するのは初めてだったので、私も家族も不安になった。家族からすぐに帰国するように言われたが、断って震災の問題に向き合った。宮城に住んでいた友人に食料を運んだ。
定住者	30歳代	女性	地震が起こった時、とても怖かった。3階にいて飛び上がった。初めての体験だったので、気が狂いそうになり泣いてしまった。
永住者	50歳代	男性	地震は実に恐ろしく、衝撃的で、驚くべきものだった。
永住者	40歳代	女性	日本の文化やマナーを学ぶのに近所の人とのコミュニケーションが大変重要だと思った。私たちはひとつになったし、助け合いはとても感謝すべき経験となった。
技能	40歳代	男性	怖かった。
永住者	30歳代	女性	恐ろしい体験だったが、友人や家族や英国大使館のおかげで、震災を乗り越え、多くの人生の教訓を学んだ。
永住者	50歳代	男性	恐ろしい体験だったが、私は生き延びることができた。津波の被害にあった方には心よりお見舞い申し上げます。
定住者	20歳代	女性	初めて体験する地震だったので、とても怖かったし衝撃を受けた。当時は帰国したいと思った。

家族滞在	30歳代	女性	特に子供のことを思うと、最初はとても怖かった。しかし、その後地元の人々の反応を見て、日本人の生き方を理解した。私はより我慢強くなり、地震に備えるようになった。結局のところ自然災害なのだから。
今後の地震への備え			
永住者	50歳代	女性	ライフラインが普及してからは、主婦として家族の食事を作るのが大変だったので日頃から余分に準備するようにしています。
	30歳代	女性	・家族との連絡が取れるようにすること ・食料品をそなえておくこと ・非難所をどこにあるかを知っておくこと ・部屋の中の物を固定してケガないようにすること
永住者	40歳代	男性	お金を持っていても、どうしようもない。お金より人間付き合いが大事。
永住者	30歳代	女性	あわてない、冷静、自分の身を守る
特別永住者	50歳代	男性	自分の身は自分で守る。人は簡単に死ぬ。
永住者	30歳代	女性	3.11の日。忘れたいぐらい辛い日でした。職場で2日間避難。食料か水、電気がないということを実感し、とても大事なものだと感じ、普段から節約をするようになった！
特別永住者	40歳代	男性	水、食糧、ガソリン、ガスコンロは準備しておくべきか。太陽光パネルも必要かどうか。
永住者	50歳代	女性	地震の恐怖が今も消えません。偶に夢に現れました。心のケアが必要と思っても、忙しい日々(=後回しになってしまいました)。
永住者	50歳代	女性	地震の被害が少ない地域なので... 但し、自然災害に対して備えるのは大事かと思いました。
永住者	40歳代	女性	3・11大震災時に東京で住んでいた。震度5強で停電、交通止め、通信不能、とても不安を感じた。仙台に住む両親はライフラインが止まったのを知り、主人と水、缶詰をリュックサックにばんばん詰めた。新潟経由で高速バスで持ってきて、近隣の皆さんに配った。その後、家は防災用品を常備するようになった。
日本人の配偶者等	30歳代	女性	私は仙台市に住んでいましたが、家屋の被害はほとんどありませんでした。避難中は知らない人同士でも親切に助け合いました。今回の地震の経験で、非常用の日用品を常に準備した方がいいと思いました。近所の人に、日本は30年ごとに大地震が必ず来ると聞いたので。
特別永住者	50歳代	女性	非常用の食料品を出来る限りたくさん準備しておいたほうがいい。地震時は、生活用品や食料品などなかなか買えないため。
永住者	50歳代	女性	地震のあと、停電、断水、ガスなし、トイレも流れず困りました。その後、今でもトイレにいつも予備水を置いています。
永住者	50歳代	女性	地震は本当に恐ろしい災害だと思います。やはり母国の韓国がいいと改めて思いました。そして、万が一の事を考えて日用品を用意しておきます。
留学	30歳代	女性	マレーシアでは地震がよくある現象ではないので、最初はショックを受けた。災害対策について聞いたことがなかったため、どうしたらよいかわからなかったが、今は地震が起こったときの安全対策について詳しく聞いているので、いざという時にはどうしてよいかわかっている。
特定活動	30歳代	男性	被災していないので、どんなものか想像できない。対処できるように、避難訓練を受けてみたい。
特定活動	20歳代	女性	地震が起きたら、じっとして動かずに待つ。大地震の場合は、安全な場所を探し、テレビを付け、携帯電話で津波がくる可能性がないか確認する。
福島第一原発の事故			
永住者	60歳代	男性	初めての経験でしたのでビックリして家族、友人の安否を確認し、原発の状態が心配でした。津波の恐ろしさは、被害の多さに、知人も多く亡くなりました。私も現役退職を決めました。2度とこのようなことが無いことを祈ります。
永住者	60歳代	女性	原子力発電所が一番怖いと思う。
永住者	60歳代	女性	山形に避難しました。放射能が怖くて、主人と義母と3人で山形のホテルで1週間を過ごしました。地震は怖いですが、日本にいたいし、愛する主人と義母と一緒に幸せです。日本政府には感謝しています。

永住者	40歳代	女性	当時は神奈川県海沿いに住んでおり、近辺にも津波警報が発令されたので、とても怖かったし不安だった。原子力発電所のメルトダウンの問題が起こったときも非常に怖かった。放射能問題と健康に与える影響を心配して、当時、福島県産の果物や野菜を購入しなかった。
永住者	50歳代	男性	原発事故に関する情報が不足していた。
その他			
永住者	30歳代	女性	逃げる
永住者	60歳代	女性	家族、友人の安否
特別永住者	70歳代	男性	特に無い
永住者	30歳代	女性	なし
永住者	50歳代	女性	夜がねむれない時がある 小さい地震でも目がさめる 1人でいる時こわいと思うことがある もう震災が無い事をいのる
日本人の配偶者等	40歳代	女性	震災の事あまり思い出したくないです。
永住者	30歳代	女性	特にありません。
特定活動	30歳代	男性	中国は地震がないので、地震の経験はまだないです。
特定活動	80歳代	男性	忘れた
永住者	40歳代	女性	戦争が起きたら、こういう状況になると思います。(ライフラインの麻痺、いろいろなお店の営業停止、ガソリンスタンドの給油中断、食料、水、配給)
日本人の配偶者等	50歳代	女性	義理の母のところ避難して、よく分かりませんが、韓国の領事館から支援も情報も得ることが出来なかったため、出国も大変でした。
永住者	50歳代	女性	海外にいて、地震は経験しなかったが、空港が閉鎖して入国ができず、海外難民になった。帰国したら家の中がメチャクチャで、情報もなく、補償もされなかった。その後、地震の被害の大きさが分かった。親戚は津波で家がなくなり、私の家で1ヶ月くらい過ごした。今も地震のせいで怖い思いをしながら生活しています。
技術・人文知識・国際業務	30歳代	男性	N/A
日本人の配偶者等	40歳代	男性	手短かに言えばQ44は災害の規模や依然続いている影響を考慮すると概念として狭すぎる。
留学	20歳代	男性	震災を経験していない。
留学	30歳代	女性	震災経験なし。
留学	20歳代	女性	質問にある「地震」が、自分の人生の中で遭遇した地震のことなのか、東日本大震災のことを意味するのか明確でない。
留学	20歳代	男性	今の日本は普通なので、特に違いは感じない。
留学	30歳代	女性	経験してない

(58) 生活の中で困っていることや、行政に取り組んでほしいこと

日常生活			
特別永住者	40歳代	男性	昔よりは 外国人が多くなりましたが まだ学校(小学校)ではすくないので 中国人と言われる事があります。差別ではないですが今後女の子なので心配しています。名字を自分の方に(母親 日本人、父親 中国人)母親の名字がよかったのかな??と思う事もあるので 外国人がいつも普通とよべる世の中になるといなあとと思います。その国に行った事もない人が中国人って...とかTVでもそうですがへんけんをもつのがやめてほしいです。
永住者	40歳代	女性	今くらしている家は4人にせまいですがちんたいがたかくてひっこせません。
特別永住者	60歳代	男性	生活には困っていますが、私達が、なにを、言っても、むだなので、ダメだと思います。
永住者	30歳代	女性	日本人の夫がやさしくない。
特別永住者	30歳代	女性	日本人は相手を尊重するということがいまいち分かっていません。外国人と接する上でのマナーやタブーをカナダなどの移民国家から学んだらいいと思います。また外国人には自分たちが理想とする日本を伝えるのではなく、本当の日本人の姿、文化を伝えてください。例えば、日本人は本音と建前を使いわけます。外国人にはただウンをつかれたと受けとられかねません。協調性を重んじるがゆえの事だと説明されれば理解されるでしょう。
特別永住者	80歳代	女性	母が字が書けない為、代筆です。このような取組みをして頂いている事は、大変ありがたく素晴らしい事だと思います。同じ人同志として、お互いを理解し交流し合えるよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。期待しております。外国の方、日本の方にとって住みやすい宮城県になる事を期待し、嬉しく思います。
留学	20歳代	女性	日本人住民と交流を深めたいと思います。例えば日本料理の作り方を学べる活動や、町内の日本人住民と一緒にゴミを拾うことを参加したいです。日本のこと、大好きですから!
永住者	30歳代	女性	宮城県で仙台空港から中国行くの飛行機は増えてほしいです。
永住者	60歳代	男性	只一つ差別と偏見です。外国人(韓国)と言うことで不当な扱いをいく度か経験しました。特に大学、就職、住宅入居、等子、孫達に同じ思いをさせたくないです。難しい問題と思いますが、一つ一つ善処してほしいし、行政をお願い致します。アンケート調査いい取り組みだと思いチェックしました。少しは伝えられたと思います。
永住者	40歳代	女性	仙台から中国の大連までの飛行機を復活したらいいかなあとと思います。
技能実習	20歳代	女性	かいものときはとおいかからじてんしゃほしいです。
技能実習	20歳代	女性	私たちは一人でベトナムから、日本に対する期待感をもってやってきましたが、それは間違っていました。日本に住むと、沢山困ることがありますので、平等な扱いをして欲しい。大きく感じたのは日本人とベトナム人を比べないで欲しい。力仕事をさせないで、叱られない、叩かれない、その労力と時間をみんなの為に使ってください。生活では住む場所と働く場所が便利になって欲しい。交通手段、例えば自転車とか送迎バスがあった方がいい。田舎では買い物する時にも援助してください。ベトナムの正月とかに休日を作ってくれたら家族と連絡できてホームシックになりません。以上が私の意見です。行政が関心を持って助けて下さい。ありがとうございます。
永住者	40歳代	男性	普段の生活はとても充実しています。
家族滞在	20歳代	女性	日本人も参加できるようなイベントをたくさん行ったほうがいいと思う。
永住者	30歳代	女性	仕事をしたいです。もっとたくさんの中国人の友達をつくりたいです。
日本人の配偶者等	30歳代	女性	1. 宮城県の物価は他県とほぼ同じなのに、給料は平均的に安い。2. 交通が不便。3. 日本に来る外国人観光客は増加しており、宮城県にも観光地が結構あるので、宮城県の有名な観光地を開発して世界にアピールした方がいいと思う。ついでに宮城県の経済も発展できる。4. 日本人の感情が冷静で冷たい感じします、孤独な老人お互いに助けあって生活すればいいかも

留学	30歳代	女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人が部屋を探す時、保証人が必要だから、とても困った時がある。</li> <li>・外国人を理解していない日本の方もいる。多くの交流ができる活動を行ってお互いに理解し合う機会を与える。</li> <li>・医療費が高いから、病気などはとても心配です。</li> </ul> <p>政府はいろいろ考えてくれてとてもありがとうございました。</p>
留学	20歳代	女性	<p>治安: 三条周辺によく不審者が出没するので、日常生活に支障が出ている。</p> <p>交通: 市営バスの運行本数が少ないので、増やして欲しい。特に川内行の70番バスの運行本数が特に少ないので、とても不便。</p>
日本人の配偶者等	40歳代	女性	<p>角田市暗いところが多いです。</p> <p>電気、とくにスーパーの近くに電気付けてほしいです。</p>
永住者日本人の配偶者等	50歳代	女性	<p>日本人も中国人も同じ人間なのに、どうしてわれわれ外国人を差別するのか。差別しないでほしいです。</p>
留学	20歳代	男性	<p>市営バスの運行本数が少なく、不便です。例えば、三条町行の70番バスです。運行本数が少ないです。平日1日1本だけです。間に合わないときは、歩くしかありません。地下鉄も運賃が高いので、利用しづらいです。安くなれば良いと思います。</p>
留学	20歳代	女性	<p>1. 人間関係は、日本人がとても礼儀正しくて、親切で、友好的です。しかし、私たち外国人がどんなに頑張っても、差別される時があります。日本人の友達がなかなか作れないです。異国の外国人との文化交流の発展をより一層推進してほしいです。2. 日本語があまり得意ではない外国人でも、就職できる会社などの情報を提供してほしい。3. ゴミ分別の訳文付きのパンフレットを配ってほしい。</p>
留学	20歳代	女性	<p>日本人との人間関係がとても難しい。日中交流の強化が必要だと思う。たとえば、ホームステイとか</p>
日本人の配偶者等	30歳代	女性	<p>日本での生活は平凡で快適です。</p>
永住者	40歳代	女性	<p>外国人労働者の差別、文化の違い、言葉の表現が生み出す違い、日本人との人間関係で問題が発生したとき、日本人の主張を全面的に肯定する人達がいて、疲れるときがある。子供の養育の面でも母親が韓国人という理由だけでいじめられたことがあります。子供が差別を受けるのが一番つらいです。</p>
永住者	50歳代	女性	<p>個人的に私は母国よりも日本の生活のほうが良いです。日本人はやさしくて謙虚でおとなしいです。安全面も良いし。日本人ともっと仲良く過ごしたいが、機会もなく、このまま何十年日本に居ても、異国の人の気持ちはなくならないと思う。外国人のための医療、就職、安全などの情報と支援は必要です。</p>
日本人の配偶者等	60歳代	女性	<p>私が暮らしている宮城県大河原にはあまり韓国人いません、個人的には何かお願いするかは難しいですが、もう60歳主婦です、会話の相手は旦那だけです。周りは一軒屋が多くて皆寂しくて孤独です。韓国みたい地域ごと老人会館を開設して一緒に食事して会話もあって、楽しく毎日を過ごせる空間をもっと作ってくれれば、良いと思う、よろしくお願いします。</p>
留学	30歳代	女性	<p>基本的に日常生活に問題はないが、私はイスラム教徒であり仙台駅に行ったときに祈る場所がなく不便を感じているということだけだ。小さな礼拝所を作ることを宮城県に提案したい。イスラム教徒にとって大変便利になるだろう。この提案を考慮してもらうことを願っている。それ以外は宮城県に住んでいて幸せで快適だ。</p>
技術・人文知識・国際業務	40歳代	男性	<p>日常生活で大きな問題に直面したことはないが、私は行政に地元の日本人と外国人のミーティングを開催してほしいと思う。地元の日本人と外国人には大きなコミュニケーションのキャップがある。外国人は悪い人間ではなく、お互いを知れば学ぶことはたくさんあり、安心するということを行政は地元の日本人に教えてほしい。だからミーティングを開催すべきである。</p>
特定活動	20歳代	女性	<p>仙台発石巻行き夜の電車の本数を増やしてほしい。レストランに英語のメニューをおいてほしい。</p>
留学	30歳代	男性	<p>イスラム教徒としては宮城県の行政に仙台駅周辺の仙台市中心部にイスラム教徒のための礼拝所を設けてほしい。宮城県内におけるイスラム教徒の人口や観光客が増加していると思われるので、県外からイスラム教徒を呼び込むのに大変大きなインパクトのあるプロモーションになり、宮城県がイスラム教徒に優しい県として紹介されるようになるであろう。</p>

留学	30歳代	女性	行政には小さくてもいいのでイスラム教徒の礼拝所を仙台中心部(仙台駅や一番町エリア)に作ってほしい。イスラム教徒が頻繁に訪れ、人気のスポットとなるだろう。大きなホールや建物である必要はなく、5分間のお祈りができるだけの快適な大きさがあれば十分である。温かいおもてなしに感謝する。宮城県は最高だ。
永住者	50歳代	男性	日本人のスポンサーがいないと、住居を探すのが大変難しい。安定した仕事と収入があり、家賃の支払い能力があったとしても、外国人賃貸人に対して目に見えない差別がある。
留学	20歳代	女性	イスラム教徒のコミュニティのためにハラール食品の種類を増やしてほしい。仙台でおすすめのレストランやお店、住居などについて、オンラインでの情報を増やしてほしい。年金のシステムや年金を払わなければいけない(免除されている)理由をいまだに理解できない。
居住者、在留外国人	40歳代	男性	日本人の夫は妻に忠実であるべきだ。不倫は日本では犯罪である！
留学	20歳代	男性	祈り。私と家族はイスラム教徒である。私たちにとって一日に5回行わなければならない祈りは大変重要な行為である。東京や大阪のように行政によって仙台駅に礼拝所を設置してもらえると、もっと楽になるだろう。
日本人の配偶者等	30歳代	男性	外国人が不動産会社を通して住む場所を探すのはとても難しい。面と向かって話をする時には、貸せる部屋はまったくないということが既に決まっていたように感じた。七十七銀行で新しい口座を開こうとしたが、受付は大変不親切で、以前ALTだった時には顧客だったのに新規口座の開設を拒否された。
宗教	60歳代	女性	日本に住む外国人に対する配慮に大変感謝している。日本に快く受け入れてもらっていると感じており、日本での暮らしを気に入っている。個人的な問題のほとんどは行政の助けが必要なものではない。わからないことがあると、たくさんの親切な近所の人や友人が進んで助けてくれることに大変感謝している。
留学	20歳代	男性	日本の警察官の外国人に対する態度が差別的である。学生の働く時間が少ない。日本人との交流が少ない。職場では差別がある。扱いもひどい。職場で日本人の態度が無礼だ。日本人は外国の文化や慣習を知らない。敷金が高いので家を借りるのも、日本人の保証人を見つけるのも大変だ。学生にとって車、バイク、自転車の駐車料金が高すぎる。病院でも困ることがある。
家族滞在	30歳代	女性	宮城県に住んで約6年になる。日常生活においてこれまでに大きな問題に直面したことはない。近所の人との交流がほとんどなく、知り合いにもなれない。外国人が近所の人と知り合う機会があればよいと思う。私は日本語をほとんど話せないため、近所の人と話をしたり、誰かに紹介してもらおう機会がない。交流の場を設けてもらえたら、私の娘にも新しい友達ができると思う。
特別永住者	40歳代	女性	夫の大学の2人の秘書が行政上の個人的な問題の対応を全て手伝ってくれる。また、子供の学校や市民センターで日本人や外国人に知り合う機会に恵まれている。
定住者	20歳代	女性	日本は住みやすい国のひとつである。
教育	30歳代	男性	私の住む地域では外国人に興味のある日本人を見つけることは難しい。仕事以外で日本人と交流する機会がほとんどないため、外国人との交流をテーマとした活動やイベントに興味がある。
言語			
永住者	40歳代	女性	にほんごがむづかしい まだちょっとだけ
永住者	60歳代	女性	居住市町村で日本語スクールをボランティアで定期的に行ってほしい。専門学校は遠方で費用もかかります。
永住者	50歳代	女性	日本語で送られてくる書類に、ふりがなが英語での説明を少しでいいので書いて欲しい。
永住者	40歳代	女性	日本語が難しすぎる。1級検定では、日本人でも出来ない問題がある。
留学	30歳代	女性	現在は何も問題ありません。日本語がまだ上手ではないので、話すことが困ります。
留学	30歳代	男性	他県では外国人用のガイドブックがあります。仙台では、わたしも友達も誰一人も持っていません。ベトナム人のためのお祭りを開催してほしい。お祭りが全然行われていなくてつまらない。お祭りが終わってから知ることが多いです。他国のお祭りもたくさん行ってほしいです。以上です。ありがとうございます。



永住者	80歳代	男性	宮城県にどのくらい中国人がいるか分かりませんが、公共の場所で中国語の標識をもっとわかりやすく設置した方がいいと思う。例えば、各バス停の標識や中国人がよく出入りしている場所など。
永住者	40歳代	女性	以下の事を解決してほしい。1. 病院で、言葉があまり通じないので、通訳がいてくれると助かる。2. 市役所などで手続きをするとき、言葉が通じないので、通訳がいてくれると助かる。3. 外国人のための日本語を勉強できる環境が不足しているので、そういった機会を設けてもらえると助かる。
日本人の配偶者等	40歳代	女性	家の近辺に週1回の日本語の教室もある。仙台には多く、授業料も安い(専門学校を除く)交通費がかかるので主婦には負担が大きい。4ヶ月間授業料19,000円、交通費100,000円くらい。一日2時間授業で負担も大きかった(何年前)。まわりは母国の人達で授業が終わったら韓国語でおしゃべり。日本語が上手にならない。日本のお友達を作るのは難しかった。日本で何かを習ったりお店を開いたり、法律とかかわることは何処で聞けばいいかわからない。それで私は6年を無駄に過ごしました。在留カードをもらわないとアルバイトをしちゃいけないと思いました。
永住者	60歳代	女性	日本で生活できるように漢字の読み書きを続けたいです、夜に地域で教えてくれる所があるならいいですね、もう60代です、息子が韓国にいます、農業を続けて日本で仕事をさせたい、孫3人、嫁もあわせて5人、日本で生活して行けるよう助けてください、ありがとうございます。
技術・人文知識・国際業務	30歳代	男性	私は日本語で話してる時に、一所懸命頑張っても、日本人はちゃんと聞いてくれない場合が多すぎると思います。後は英語はテレビでよく芸能人とかが冗談として使ってたばかりいるため。だから皆は英語はちゃんと勉強するかわり、バカにする方が楽しいだと思います。
農業研修生	20歳代	男性	日常生活の問題は、私はここに来たばかりで、周りの日本人が英語を話せないことだが、彼らのサービスには満足している。私が理解できないことを説明するため努力してくれる。
留学	30歳代	男性	私の見たところでは、外国人の多くは日本語を学ぶためにたくさん努力をしているが、日本人の多くは同じ努力をしているように見えない。双方が努力をしたら、外国人の日本語の上達に役立つだろう。
留学	20歳代	男性	私は日本語ができるので、日常生活においてほとんど問題はない。困っている外国人に英語で対応するアシスタントを官公庁や郵便局などの公共機関に配置したら、もっと便利になると思う。
留学	20歳代	女性	日本には外国人があまり多くないせいか、日本人から声をかけられることもなく、じろじろ見られる。気持ちを説明したりコミュニティに入れるぐらい、日本語のスキルを早く上げたいと思っているが、今のところできそうにない。ビールを飲みながらのほうが言葉や文化を学ぶのにはよさそうだが、今は日本と日本語を理解することができないような気がする(努力をやめるつもりはないが)。
家族滞在	20歳代	女性	1.もっと英語を使ってほしい。日本では英語があまり使われないため、コミュニケーションをとるのも生活するのも大変難しい。2. 24時間対応の小児科が少ない。息子が夜中の2時に具合が悪くなったとき、病院を探すのが大変だった。3. 医者はコミュニケーションの為に英語を身につけるべきだ。4. 東京のように仙台にもインターナショナルスクールを作ってほしい。息子の教育に困っている。
留学	20歳代	女性	一番大きな制約は言葉である。宮城県在住の外国人のほとんどにとっても同じだと思う。もっとも重要な問題は防災、気象警報注意報、地域のイベントに関する情報である。ウェブサイトにある避難地域についての情報や大学以外で行われる地元の避難訓練についての情報は日本語のものしかないので、情報を探するのが難しい。テレビで流れる情報は日本語しかないので、在日外国人に情報を広めるのにソーシャルメディアを利用して英語で発信すれば、大変効果的だろう。苦情を聞いてくれたことに感謝する。

永住者	50歳代	男性	日常生活において深刻な問題はないが、病院での診察の際、英語ではなく日本語を使わなければならない。英語を話せる医者ほとんどいない。高学歴の人々が英語を使えないのは驚くべきことであり不思議だ。もちろん日本に住む外国人は日本語を勉強すべきであるが、医者や専門的な職業に携わる人は基本的な英語を話せたほうが良いと思う。
情報			
永住者	40歳代	女性	中国人は悪い人が多いニュースなどで悪い所ばかりうつす。いい所もあることを日本人におしえてほしい。宜しくお願いします。
家族滞在	30歳代	女性	ネットワークの信号が強くてほしい
永住者日本人の配偶者等	50歳代	女性	来日して10年で特に何もありませんが、来日したてのころは慣れるまでたくさんの情報と支援があったらいいと思う。来たばかりでも、たくさんの支援と情報があれば、慣れるのに大きな助けになるだろう。
留学	20歳代	女性	日本で勉強する機会をもつことができ大変に感謝している。日本に来るにあたって私と家族の多大なる努力が必要だった。高度なレベルの日本語力を身につけることは私のように日本に住んでいる者でさえ難しく、来日前であればさらに難しい。もちろん可能な限り日本語と日本文化を学ぼうとしているが、時間がかかる。日本語を勉強中の外国人にもわかるように、道路標識や公共交通機関および病院における案内表示など重要な情報を日本語以外の言語で入手できたら便利になると思う。仙台では英語、中国語、ハングルでほとんどの情報を入手できるが、緊急地震速報のように携帯電話に送られてくる緊急のメッセージは日本語だけである。もし家に一人でいて助けを求められる人がいない場合は読むのが難しい。
宗教	30歳代	女性	私によくある問題はプレゼントと直接・間接話法の使い方のふたつである。日本の文化を知るにつれて、間違ったり、人を怒らせたりすることは少なくなってきた。外国人は日本文化に関するいろいろな情報を簡単に手に入れることができるようになってきており、そのような情報は非常に役に立つと思う。例えば、ある年配の男性から、いつもちょっとしたプレゼントをもらっていたが、彼には下心があったということを理解できなかったし、プレゼントを受け取るべきではなかったこともわからなかった。彼に恐怖を感じるようになり、引っ越さなければならなくなった。私の知っている日本人はたいていとても協力的で親切で、私が日本文化を理解できるように進んで手助けしてくれる。日本にはとても感謝している！
技術・人文知識・国際業務	30歳代	男性	メディアによるステレオタイプがひろまっているため、日本人の多くの方は仙台に住む外国人について知識がなく、怖がっている。共生社会を築く上で大きな障害であるが、この障害はたやすく解決できると思う。特に中小企業において、過労と低賃金、伝統的な考え方が大きな問題であり、有能な外国人労働者が仙台での永住を選択しない理由となっている。2015年から仙台は変わってきており、都会的で国際的になってきていると思う。私は仙台での生活を楽しんでいる。
医療・福祉			
家族滞在	30歳代	女性	いちばん困っていることは東北大学病院の婦人科で不妊治療を受けていることです。診査料金と薬局での医療費の学はかなり高く、また、不妊の原因はまだまだ明らかになっていません。これからも大変時間とお金必要となっております。
永住者	60歳代	女性	年金等老後の生活支援を充実してほしい。

永住者	80歳代	女性	宮城県に来て50年以上になります。離婚して30年以上、一人ですと生活してきました。ただ外国人なので国民年金にも入れてもらえず現在、今までの貯えで生活しております。貯えなど知れたものです。この先心配です。アルツハイマーとの診断も受け、現在2か月ごと病院に通っています。デイサービスに週3回(介護1) 福田英子。現在娘である私が、生活費等出ておりますが私の主人のお金です。私、仕事はしていないので年金もありません。現在義母の介護もあり、なかなか大変なことになってます。母も物忘れかひどく、一人で生活させるのも心配なのです。自宅の近くのアパートに今年2月、連れてきましたが出かけると迷子になったとあって、自分のアパートが見つけれず困っています。
永住者	50歳代	女性	私の主人は去年の8月ごろに能内出血でたおれました。今現在入院してまです。なやみは施設です。なんか所かお申込みしました けれども いまだにれんらく がありません。おむつもよく使う。困っています。
永住者	30歳代	女性	① 私は日本に20年以上住んでおり、不自由ではないが、初めての来日の方々に対し、医療機関の通訳等のサポートをもっと力を入れて欲しい。 ② 県内の方々と外国人の交流機会を増して欲しい。 東京、大阪等の大都会は、地域の住民は外国人の事を慣れているようで、宮城県(仙台) 地方地域、まだ外国人の事を慣れていないことが多く、お互いにその地域で生活をする中で、お互いに理解しなければならないと思います。
永住者	50歳代	女性	夫の年金がすくないのが心ばいです。今の生活もまんぞくしてます。今の行政にもまんぞくしています。今の日本がだいすきです。
技能実習	20歳代	女性	困っていることは、日本語が分からないので、病院を探せない事です。病院のウェブサイトにも外国語ページがあればいい。日本人の友達をたくさん作れるようにボランティアに参加したいです。
永住者日本人の配偶者等	30歳代	女性	唯一困っている事は、子供の医療費が高い事です。収入が高いとはいえ、日本の子供と同じようにしてもらえないでしょうか。所得税が高いとはいえ、子供は関係ないと思います。このことで、よく差別されていると感じます。収入が高いので、子供医療無料申請しても資格がないと判断されました。2歳の子供は月2万ほどの医療費がかかるので、かなり負担になっています。日本人の子供はほぼ無料です。人種差別と貧富差別の問題を解決してほしいです。
永住者	40歳代	女性	外国人という理由で、医療機関の診療を拒否されたということを目撃からよく聞きます。改善が必要だと思ふ。
宗教	50歳代	男性	日本の年金プランに加入しなければならないという強いプレッシャーがある。
留学	20歳代	女性	健康保険など税金についての情報がわかりにくい。年々保険料の月額が大幅に上がっている理由がわからない。学生として受け取っている奨学金の額は毎年変わらないのに。
教育・育児			
永住者	60歳代	女性	私には 4人の子供が います。末っ子の むすめは 行政に すごく 大変 お世話になっています。中学三年生の時から、学校を休みがちで高校1年生の時に中退しました。そのご10近く家の中の生活が多くなり1年前15年の12月～16年12月約1年間病院にお世話になりその時行政今もお世話になっています。私達達は、30年岩出山町で自営業をしていました。でも、店を閉めることになり今富谷に約11年間住んでいます。私達は11年間同じ工場です仕事をしていました。朝が6時から 日中は5時から 仕事でした。近所の人達とのかかわりがあまりなく、あいさつをするだけで、近所の人達の口がきこえてきます。でも、私達は、まげません。家族を守るためです！
永住者	40歳代	男性	子供達にインドネシアの文化・言葉と触れる場所やイベントなどの情報を教えてほしい。
特別永住者	50歳代	女性	今後国際社会にするためにはもっと外国語の習得が大事だと思うのですが個人で英会話等を習いに行くことも高いので市町村で安い金額で習える様にして欲しい。行政に外国人枠を増やし公務員として働く選択肢も増やして欲しい。外国人だという事を意識しないで生活出来る社会にして欲しい。

特別永住者	40歳代	女性	<p>① グローバル化が進んでいる中で、最も古い考えをもっているのは日本人だと感じます。日本人の中で(世界)育っている様な気がします。田舎に行けば行くほどそれは強くなっていくでしょう。幼少期から外国人との付き合い方や、外国の文化にもっと触れる事、色々な国々の文化を学ぶ事、理解させる事に力を入れて欲しい。小学校、中学校、高校と。アメリカやヨーロッパなどの先進国ばかりではなく、アジアや中東など、色々な国々の人と触れ合う機会(交換留学など)を設けて欲しい。子供(幼少期)のころに受けたピュアな印象は大人になってもそのままだと思います。</p> <p>② 今の日本人より外国人の方がまじめに働く人も多いと思います。外国人が働ける職種に制限をもうけないで欲しい。提出書類なども日本人と同じ扱いで良い様にして欲しい。</p>
	20歳代	男性	<p>私たちネパール人は英語が出来ます。私たちは日本で頑張って勉強したいです。日本で勉強するのにN3やN2を合格しなければなりません。私たちは簡単に日本の大学に入学したいです。私は、ソフトウェアエンジニアです。しかし、日本語が得意ではないので、勉強が出来ないことを心配しています。日本のITセクターが良いとの事で学びに来ましたが、入学さえ難しいです。私が今まで学んだ事が無駄になってしまいます。どこに連絡してもN3やN2を合格するようと言われる。私の意見をアピール出来てとても嬉しいです。ありがとうございます。</p>
日本人の配偶者等	20歳代	女性	<p>私は、日本人の配偶者です。3歳の子供がいます。専業主婦です。子供が3歳になっても、保育園に入るのがなかなか難しく困っています。日本の保育園の施設はあまりにも不足しています。優先的に解決してほしいです。</p>
永住者	30歳代	女性	<p>日本語を勉強したいけれど、学校が遠くて不便です。残留孤児達は無料のテキストやCDテープなどをもらえます。私たちも無料でもらえればいいと思います。専業主婦でも勉強しやすい方法を優先的に考えてほしいです。ネットの教室を開設するなど。</p>
家族滞在	30歳代	女性	<p>主に困っていることは、子供の保育園の申請です。日本に来てから半年以上申請待ちの状態です。ところが、名古屋や福岡の友達から聞いたのですが、やや同じ時期に日本に来たにも関わらず、保育園の申請がとても順調で、日本人の子供と同じ条件で入園できたそうです。どうして同じ国なのに、地域によって子供の福祉条件が違うのですか？宮城県には、これから保育園の入園環境を急いで改善してほしいです。</p>
日本人の配偶者等	40歳代	女性	<p>アンケートの調査が助けになれば、... 私は40代の夫婦で息子が二人います。外国人として、妻として、嫁として、女として、個人的に宮城県で生きていくのに大きな問題はありません。でも子供が学校に入ってから、母としての日常は少し違いました。私が小さいころの韓国での生活と、子どもの日本での学校生活は大きく違います。特に、子供が学校で友達と喧嘩をしたり、意地悪をされたときに、すぐに担任の先生に電話して話すことがためらわれることです。なぜなら電話をしたら、かえって子ども達に悪い影響が出るのではないかと心配だからです。電話したいのをこらえたのは2、3度ではありません。文化の違いと言いますか、気を遣っていると言いますか、こういうこと以外は特に辛いことはありません。最後まで読んでくれてありがとうございます。</p>
技術・人文知識・国際業務	30歳代	女性	<p>福祉がちゃんと行き届いていて、外国語の教室もいっぱいありますが、幼稚園に入る前の子供を持っている外国人たちは基本的に日本語も習えず、まわりとの交流もできず、毎日家で子供と二人きりです。子供同伴で通える日本語教室があれば嬉しいです。趣味や(有料)の教室があれば必ず通います。また、外国人が初めて日本にきて、行政機関などに行く用事が多く、長く待たされて、書類準備について詳しい説明が足りなくて何度も行って疲れることが多いです。外国人にもう少し詳しい説明をしてくれれば最初からよいイメージで日本での生活をスタートできると思う。</p>
永住者	30歳代	女性	<p>地域に低料金で受けられる英語の授業や英会話グループを作ってほしい。私だけでなく他のALTもフルタイムの仕事以外で英語を教えられないことに罪悪感を覚えている。そういった場があればそんなプレッシャーから解放されるだろう。子どもや大人に仕事以外の場所で英語を教えてほしいといつも頼まれるが、それは不可能である。</p>

家族滞在	30歳代	女性	現在の問題は医療施設と教育である。医療施設や初等教育施設に英語を話せるスタッフを配置してほしい。子供の教育に携わる先生に英語は必須である。基本的に日本人の英語のスピーキングとライティングに問題がある。外国人のためにもっと英語を取り入れるべきだ。最後に、私は日本での生活を楽しんでおり、言葉に関して問題があったとしても、日本人のマナーや礼儀正しさは好きである。
労働			
日本人の配偶者等	40歳代	男性	①現在雇用保険受給中で、ハローワークへ行った際、通訳が配置されていたが、不用に1時間以上も待された。また、別の日には日本人の妻と受け付けに行った際、'下の階でお願いします'と言われ、下の受け付けでは'上の階です'とたらいまわしにされた。日本の法立の下、労働し、日本人同様の義務を果たし、権利の下、受給資格があり、ハローワークを訪れたのに不平等を感じた。多くの行政機関は混雑しており、少人数の日本語が不得意な外国人をカバーすることは難しいかもしれないが、もう少し通訳の数を増やすなど真剣に取り組んでほしい。 ②同じ国や、外国人同士でコミュニティーを広げられる活動を増やして欲しい。
特別永住者	70歳代	女性	今、70代の特別永住者です。若いときには、韓国(在日系)の企業に5年程いました。その後は、就職はまならずでした。疎外され、差別され続けました。臨時の職にしか就けず 年金も かけられず、ほぼその日暮らしてました。しかし、当時、国会の法整備が未成立にかかわらず、外国籍の人たちにも、給与時、厚生年金は徴収されました。当時の徴収分は国庫(?)にでも入ったのか不明です。年金支給時(手続きの折に)徴収分は加算されず 年数のみカウントされるという理不尽な状態でした。酷な時代の遺産です。以上の事柄もふまえて、今、国内に在住の外国籍の方達が、勤務の中で給与時、厚生年金の徴収分は、帰国時どのように処理されているのか、とても心配です。日本の年金制度は、先進国の中でも、異常な程、加入期間が長く、時代錯ごも、芳しい限りです。もっと改善されるべきです。(改善されてももっと改善をと思ってます。)年金の手続きをと窓口に行き掛年数と金額の不足で5年間国民年金を支払われ、やっと70代に入り、ごく謹かな額を受けてます。この事の現実には、今も続いていると思います。又、公営住宅の入居申し込みです。日本の一般国民も同様に抽選により決まりますか?外国籍の特に永住者には、もう少し緩和し、外国籍もあってしかるべきではと思います。外国籍の住民を多くかかえている大阪府では(親戚の情報により)申し込み後、楽に入れる状況らしいです。
技能実習	20歳代	男性	しごとはえんちようほしです。あとはもんだいありません。
技能実習	20歳代	女性	生活の中で住む所に問題がありませんが、仕事ではちょっと困った事がありました。それは外国人と日本人の差別すること。仕事では日本人の方が片寄る。例えば私たちは休みの日休みたくても担当者から連絡がきて日本人の代わりに働かなければなりません。そして他にも、外国人は何かが悪かったら担当者が注意しますが日本人の場合何も言わない。
家族滞在	20歳代	女性	仙台はアルバイトの時給が安いです。市民税が無ければ、私たちの生活が簡単に出来ると思います。そして、私たち外国人から年金を取らなければもっと良いと思います。この日本語学校では外国人に対して不公正なやり方しています。例えば、寮に住まなければなりませんと言われます。一つの部屋に5、6人を住ませます。学費は前払いさせる。良くなると思います。
技能実習	40歳代	女性	生活面で困っていることはないですが、給料が安いのが困ります。
家族滞在	20歳代	女性	日本での暮らしはとても快適です。ただ、仕事を探すのがもっと簡単になればいいと思います。日本に来て長いですし、日本語も検定3級程度で話せますが、それでも仕事になかなか見つからないです。日本の物価が中国より高いので、仕事をしないと生活がとても厳しいです。外国人のための求人情報を定期的に決まった場所で掲示してほしいです。

日本人の配偶者等	50歳代	女性	外国人が働ける場所があればいいと思う。若い人たちが夜の仕事以外、行く場所がない事をよく聞くとかわいそうだと思います。なるべく一生懸命勉強して日本語を覚えても、いいところに就職するのは難しいと聞きました。私はもう年を取って主人の仕事を手伝いながら過ごしていますが、老後(70歳、80歳)が心配です。現在動けるうちに少しでもお金を貯めればいいと思う。主人がもうすぐ70歳、私は60歳になりますが、家もなくアパートの家賃が結構負担になっています。いくら節約して貯めようとしても、マイホームの夢は遠いです。
	20歳代	女性	日本人のライフスタイルは通常とても忙しい。日本人のほとんどは働きすぎである。しかし、メンタルヘルスに関するサポートはほとんどない。精神状態が良くなかったとしても、それは精神的に弱いとみなされ、メンタルヘルスはさほど重要なものとは思われていない。メンタルヘルスにはサポートと積極的に関わりを持つことが必要である。
永住者	60歳代	男性	私が働いていた会社は日本の規則を守っていなかった。18年間働いたが補償金もなく解雇された。パンチカードを使うのは所定労働時間のみで、超えた分はパソコンで管理し、1日に11~12時間働いても8時間しか勤務していないことになって、私たちをだましていた。この手の会社は閉鎖されるべきだ。
技能	40歳代	男性	私は実習の為に来日した。仕事と同僚のどちらにも大変恵まれている。学んだことを出来る限りタイに持ち帰りたい。日本の実習で学んだ本質を人材開発に可能な限り取り入れたい。日本の実習の本質は大変に興味深い。ありがとうございました。
教育	30歳代	男性	もっとも大きな問題は雇用の確保と安定である。アメリカにいた時点で宮城での仕事が決まったことはとてもラッキーだった。現在の仕事を辞めたくないが、強制的に解雇されるかもしれない。また、日本になじめるように日本語をもっと勉強する必要があると感じている。もっと日本語を流暢に使えていたら、日常生活をもっと楽しめるのと思う。 地元での職探しの方法がたくさんあれば大変助かる。今は英語で書かれた求人広告を探すしかないが、二か国語表記の求人広告があれば役に立つ。住宅支援においても同じだろう。私は日本になじもうと努力をしている。日本に住む外国人を助きたいという日本は素晴らしい。一方で外国人も日本や日本文化になじむ必要がある。日本は多文化主義ではなく、人種のるつぼなのだ。
永住者	40歳代	男性	日本における外国人労働者の権利は不十分である。健康保険や年金に関して、日本人労働者と同様の権利を受けられない場合がしばしばある。法律で定められている有給休暇を与えられない場合もある。住民として行政に税金を納めているのだから、外国人も日本人労働者と同じ権利を与えられるべきだ。
行政			
実習生	20歳代	女性	みやきけん に ゆうちえんち とかがあったら 休みのとき しちょうどんいがいへ 遊びに 行かなくても いいです。
特別永住者	70歳代	男性	帰化制度を簡単にしてほしいです。
永住者	30歳代	男性	この度「外国人県民アンケート調査を行って頂き、誠にありがとうございます。私達今の生活していく中で困っていることは住宅です。今妻と子3人で月7万の2DKのアパートに暮らしています。子供が大きくなるとともに荷物が増え部屋も狭くなり、日々子供の笑い声や泣く声など、けっこう近所さんに迷惑をかけていると思いますが、それで少しでも安くて広い所に住めたらと思い、毎年市営住宅の申請をしているのですが、残念ながら毎回外れの回答しか来てませんでした。(市営住宅の申請条件の基本は生活に困っている方や、ある程度の収入しかない方などの事を知っているうえで申請を申し込んでいます)。それと私達みたいな家族を持ち、日本に暮らしている外国人も多少優遇されるべきではないでしょうかと思い、今回書かせて頂きました。わがまま言ってしまったかもしれませんが、ただ一人の外国住民今感じていることです。少しでもご参考になればと思います。宜しくお願い致します。平成29年12月16日

特別永住者	40歳代	女性	選挙権が欲しいです！
特別永住者	50歳代	女性	マイナンバーカードを通称名で作れるようにして欲しい。演劇やコンサートなどを見に行く時、身分証明書(特にマイナンバー)持参が多くなり国籍までも明かされる。せめてローマ字で作って欲しい。
永住者	70歳代	女性	日本人になりたいので帰化をしたいのでつづきなどおしえてくださいおねがいします。どこえいってするのもくわしくしよいかもなにをそろえるのかもおしえてよろしくおねがいします。おそくなりましてもうしわけありませんでした。
永住者	30歳代	女性	①外国籍住民にむけの子育てサロンやイベントをもっと増やしてほしい。そして、そういう情報の得る場所がわかりません。子育てが忙しいので、ネットで簡単に調べられると助かります。 ②ボランティア活動なども参加してみたいのですが、小さい子供がいるので、なかなか参加できません。子供を連れて一緒に行けたらいいと思います。
留学	20歳代	男性	留学生向けの公営住宅情報をを学校を通して留学生に提供してほしいです。また、文化交流活動、通訳・翻訳のパートタイムなどの情報を学校を通じて留学生に提供してほしいです。
永住者	50歳代	女性	以前は石巻市に入国管理局がありました、今は仙台にしかなく、仕事と家事で忙しい中、仙台まで行くのがとても大変です。 あとパスポートの更新も大変です。 是非石巻でも手続きが簡単にできるようにしてほしいです。
日本人の配偶者等	40歳代	女性	意見を聞いたら、必要な事は行動をする事です。日本の行政は変化が感じられません。
特別永住者	60歳代	男性	特別永住者はおいての帰化はもっと簡単にすべきだと思います。今のままよりもっとすぐに帰化できる様 国に取り組んで貰いたいものです。 私は日本を愛しております 日本対韓国戦etc(スポーツ)やはり日本を応援するもの
永住者	30歳代	男性	今後日本国籍を取得しようとしている外国人への解りやすい案内、必要書類の詳細を提示してほしい。また、もっと日本国籍を取得しやすいシステムにして欲しい。
技術・人文知識・国際業務	20歳代	女性	・税金が高い。 ・公営住宅が少ない。
高度専門職一号(ロ)	30歳代	男性	いつもお世話になります。最近職場ではたまにもめが起きますが、仙台市での生活は一応快適と言えます。しいて言うと、土日に区役所などがオープンしないことに不便を多少感じます。それ以外は特にありません。いつもありがとうございます。
特別永住者	30歳代	女性	私は、日本で産れ育っているのだから国籍が韓国籍という事で色々悩みましたが、いまでは不自由なく暮らしていますが、帰化をいづれするつもりなのですが、手続きに関して、サポートしてくれたと思ってます。何度か、帰化の手続きをしようと思いましたが、途中で断念してしまってます。なので、地域内で帰化の手続き等サポートしてくれる行政書士といった方の紹介などしてくれたら、すごくありがたいです。
留学	20歳代	男性	国籍？区域の方がいいでしょう。
特別永住者	50歳代	男性	日本生まれ、日本育ちの人ではなく、日本以外から来との意見を求めるなら特別永住者は、はずしてもよいのではないのでしょうか？特別永住者は、日本生まれ 日本育ちの方がほとんどだと思いますので。
特別永住者	40歳代	男性	子供の教育、学費、親(2世)の老後、自分の年金・老後の問題。など。。。仕事に在日という事で、選択的なのでもっと政策的に優遇してもらわないと、このきびしい国・社会で生きていけない。(Affirmative Actionなど)普通では生きていけない。逆境に勝つという精神的な文野。日本と県と市と国民と市民と、一諸にうまくやっていきたい。未来がニュースに左右されるのはかなり危い事だと思います。在日の存在自体が国のせいであやうい状態。以上。(本名で不自由なく生きて行けるように。)
特別永住者	60歳代	男性	日本国籍をカンタンに取得出来る様にしてほしい。

永住者	50歳代	女性	(代筆)夫 国民健康保険証をとり市役所へ行った時、窓口で外国人登録証の提示を求められ、提示したところ、外国人登録証を持って奥の方へ行き、無断でコピーをとられた。確認するだけと思っていたので何か不安になった。主人に話したところ、すぐおこって市会議員に電話し対応してもらった。この様な市役所職員がいるのかと思うと不安になる。
永住者	20歳代	女性	日本国籍を取得したいのですが、仙台まで行かないと行けなく、なんども行くのが大変。
特別永住者	40歳代	男性	在日外国人の人権を尊重してほしい
特別永住者	20歳代	男性	宮城県経済商工観光部国際企画課のみなさまがんばって下さい！！おつかれ様でしたー！！^▽^
日本人の配偶者等	20歳代	男性	アンケート調査確認おねがいします。自分もそちらで働きたいです。
留学	20歳代	女性	仙台で生活し始めて1年程経ちましたが、一番感じたのは仙台市民が親切なところ。例えば、入学当初いろいろな手続きが便利であることにとっても驚きました。もちろん、不便で困ったことも沢山ありました。最初日本語があまり分からなかったとき、とても困りました。もし可能ならば、手続きの際英語の説明があればもっと便利です。日本文化をもっと感じられるようなイベントを定期的に行った方がいいと思います。
定住者	30歳代	男性	毎回のビザの更新申請がとても面倒で、審査も厳しいです。
留学	20歳代	女性	1. 緊急事態が発生した場合、緊急連絡先の番号の一覧を配布すること。2. 仕事に差別しないように、日本人に教育すること。3. JRの路線標識が分かりにくい。4. 今回のアンケートが長すぎる。
永住者	30歳代	男性	日本語があまり得意ではない外国人に対する就業支援や住宅の賃貸情報などの説明会を定期的に行ってほしいです。
留学	20歳代	男性	特に困っていることはありません。たまに何かの手続きをする際に、手順が面倒で、時間がかかりすぎる。市役所等の営業時間が短すぎる。
永住者	50歳代	女性	日本政府が外国人を差別しないように呼びかけてほしいです。私は今とても困っていることが一つあります。私は、2000年1月25日に日本人男性と結婚して日本に来ました。中国での身分証が満期になったので、2015年に1度中国に帰国しました。ところが、私はなにもしてないのに戸籍を取り消されていました。その後何度も帰って手続きしましたが、なかなかできなかつたです。戸籍の事でどうしたらいいか分かりません。行政に助けてほしいです。
留学	30歳代	男性	主に困っていること:1. ビザ更新手続きがあまりにも面倒くさいです。本人は現在博士3年生です。文科系5年卒業できるのがとても難しいですから、延長ビザ申請するのは一年一回しないとだめです。ビザは一年間の許可しかおりないので、ビザを更新しないとほかの手続きにも影響します。とても困ります。2. 仕事就職活動情報が少なすぎます。卒業後自分が専門知識関係ない会社に就職する例は珍しくありません。自分が一生懸命勉強した専攻知識を活かせないから、とても悔しいです。人材の無駄使いが多い。3. 日本の法律知識本に、中国語の訳文は大まかな内容しか訳されていない。これから、日本で働く間に法律に違反するかどうかは分からないので、心配です。中国語訳文をもっと詳細的に書いてください。
永住者	50歳代	女性	日本で生活するのがとても忙しいです。何かの手続きする時、あまり面倒くさくて時間がかかりすぎる。この時間を短くできれば有効的な時間が多くなります。入国管理局に毎回電話しても、ほとんど通じない状態です。町から離れて郊外に住んでる外国人達も市政府との繋がりがほとんど感じられないです。異国にいる私達は当然に母国を愛していますが、これから日中友好関係をもっとよくなる為に自分なりに貢献したいです。
教授	20歳代	女性	日本で何かの手続きをするとき、とても面倒で時間がかかり過ぎる。親族訪問のビザ申請の手続きはもっと早く簡単に出来るよう、手続きを簡略化してほしい。
留学	20歳代	男性	他の自治体より外国人をサポートするよう努力する事が分かりますので、是非これからも頑張ってください。
留学	30歳代	男性	アンケート調査だけで終わらないで、外国人が生活しやすいように、日本人と共存しながら、仲良く出来る政策を実行してほしい。



永住者	40歳代	女性	労働法、年金、保険、遺族年金などについて、外国人のためのセミナーや講座を行い、外国人に対する適用についてよく考えて欲しいです。これらの法律は内容が分かりにくいので、理解したいと思っています。病院に行ったとき、書類が母国語だったら助かります。日本人の外国人に対する視線がもっと優しく、文化交流できる場所があればいいと思います。
永住者	40歳代	女性	お疲れさまです。これからも大変だと思いますが、外国人のためによりしくお願いいたします。
永住者	40歳代	女性	アンケートの枚数が多かったのでびっくりしたけど、県内に住んでいる外国人のために調査して把握したいという行動に感謝したいです。ありがとうございます。
永住者	60歳代	男性	1. 外国人住民たちに県と市の文化遺産を教えてください、市政の課題をオリエンテーションしていただければ、もっと愛郷心と市民意識が向上されると思う。 2. グローバル化されて行くなかで、市民達が外国人が持っている他国の文化に触れて見るプログラムを、機械を沢山作って置いてほしい。 (共存、共生できる為には文化交流と学び合う場がもっとほしいと思う)
留学	30歳代	男性	大きな問題は区役所などさまざまな場所における文書の記入についてである。英語の記入例があれば便利になるだろう。第二の重要な問題は日常生活に必要な情報を英語で提供してほしいということである。ゴミ処理、住居、住宅のメンテナンス、税金やその他の料金、医療サービス、補助サービスなど。外国人が利用できるサービスについて知らないことが時々ある。行政には情報を一度に提供してもらえると助かる。例えば外国人は区役所に住所を登録しなければならないので、その際に、英語で書かれたパンフレットや関係する情報について提供してもらえれば、必要な時に利用することができる。
留学	20歳代	男性	外国人の支援と意見を集めるために、行政に外国人の代表者を加えること。
技術・人文知識・国際業務	30歳代	女性	行政には住居問題に取り組んでほしい。外国人を差別する家主が存在し、永住権を持っていない外国人は家を買うことができない。家を買いたいと思ったら、永住権の取得に10年も待たずに家を買うチャンスを与えられるべきだ。もうひとつ行政に解決してほしい問題は、単に技術的な問題だが、入国管理所や運転免許センターで名前にハイフンを使えないことである。ハイフンがついたパスポートを渡すと他の身分証明書にはハイフンがついていないため、名前が一致しないと文句を言われイライラする。なぜ一致しないのか？ その原因は行政側にある。だからいつも大きな問題になるのだ！ 私は行政にいかなる変化も期待していない。行政はサービスや助けを提供していると答えるだけだ。さまざまな問題に関して何度も問い合わせたが、返事をもらったことはない。時間の無駄だった。
永住者	60歳代	男性	環境に関心を持つ人間として、「グリーンゴミ」のリサイクルシステムを作ってほしい。「グリーンゴミ」とはレタスの葉、古い野菜、食品廃棄物である。ヨーロッパやアメリカの先進都市では、「グリーンゴミ」をたい肥化再生工場に持っていき、農業用の高品質な有機肥料に再生している。燃やしたり埋めたりするよりもずっと良いシステムだ。通常、この肥料は地元の農業従事者に安く売られている。ゴミ処理の税金を既に支払っているのに、税金が有益なリサイクル製品に再生されることを期待する。「グリーンゴミ」を回収している都市では緑色のゴミ箱を設置して食品廃棄物を回収している。
留学	30歳代	男性	家探しに苦労した。大学に雇用されているのに、約20人の家主から断られた。保証会社に申し込んだが断られた。行政には外国人の住居をサポートするサービスを開設してほしい。ただし家賃が95000円以上であれば問題にはならないようだ。 法律上10名以上の従業員がいる会社は社会保険に加入していなければならないが、入っていない会社もある。行政は外国人の雇用状況を確認すべきだ。経営者が外国人である場合はなおさらである。
教育	20歳代	男性	見た目ですぐわかるように電気、水道、ガスなどの請求書にシンボルマークを入れてほしい。コンビニエンスストアでガスの支払ができるようにしてほしい。
日本人の配偶者等	30歳代	女性	日本在住の外国人に共通する問題は言語である。行政は特に子育てに関して外国人に言語サポートサービスを提供するべきだ。説明がなくても理解できるように、英文のパンフレットを作ってほしい。

その他			
技術・人文知識・国際業務	20歳代	男性	皆さん、お疲れさまです。現在、何も意見がありません。ご支援ありがとうございました。来年も宜しくお願いいたします。以上です。
特別永住者	60歳代	男性	特になし
日本人の配偶者等	30歳代	女性	特にありません。ありがとうございます。
家族滞在永住者	30歳代	男性	とくになし
永住者	50歳代	女性	特にはありません。
定住者	40歳代	女性	特になし。
特別永住者	70歳代	男性	なし
留学	40歳代	男性	特にないです。
永住者	30歳代	女性	1. 被災地の人口の流出を防止するために、外国人手当ての補助をする。 2. 被災地で連続働いている外国人スタッフを表彰する。 3. 一年に一度ぐらいに被災地に来て外国人を訪ねする。 4. 日本国内や世界に向けて宮城県の宣伝がてれから期待しております。
留学	20歳代	男性	まだないと思う…
永住者	30歳代	女性	とくにありません
技能実習	30歳代	女性	いわけをしない
日本人の配偶者等	30歳代	女性	特になしです。
永住者	40歳代	女性	特にはありません
留学	20歳代	男性	別なことはいませんです。ありがとう
永住者	40歳代	女性	私は日本の宮城県仙台市に16年間住んでいます。初めて仙台に来た時、日本に「冬のソナタ」のドラマの人气があつて、日本にいる友人や知人に温かく迎えていただいた事が未だに忘れられません。自分にとって仙台市は第二のふるさとであり、16年間日本にいると日本人になったように感じる事が時々あります。特に、母国に帰ると早く仙台に戻りたくて長く帰省していられなくなる自分にびっくりした事もあります。日本の文化は奥深く、おもてなしや人に迷惑をかけるなどとてもすばらしいです。私は子どもの習い事で武道の剣道を通じてもっと奥深い日本の文化を知ることができました。仙台が大好きな私ですが、自分ができる事は何かを日々考えながら生活しております。いつも有り難うございます。
永住者	60歳代	男性	日本で暮らしている間は、特に困ったことはありません。日本政府と日本国民に感謝します。
永住者	40歳代	女性	なし
永住者	40歳代	女性	特になし
永住者	70歳代	女性	私はもう72才になりました。いろいろな事を勉強したいけれど、もうとても難しいです。病気もちで、血圧も高い、足も痛い、普段歩くのも困難です。すべて娘に頼っています。
留学	20歳代	男性	特にないです！
教授	40歳代	男性	特に無し
留学	20歳代	女性	問題なし。
特定活動	30歳代	男性	特になし。
留学	20歳代	男性	日本ではすべてがうまくいっている。
永住者	40歳代	男性	現状には大変満足している。
永住者	60歳代	女性	コメントなし。七ヶ宿町の行政の現状に大変満足している。
技能	40歳代	男性	日本に住んでいて幸せだ。住む機会を与えてくれて、ここでの生活を経験させてくれる日本に感謝している。
留学	20歳代	男性	このアンケートが役に立つことを望む。私は日本での勉強をととても楽しんでいる。